

科目コード	N110
授業科目名	健康生活支援論
授業科目名（英文）	Health Care Support
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	後学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-5、△看CP-4
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	教務部長
授業の概要	さまざまな健康レベルにある人々の健康生活を支援するために必要な対象の捉え方、支援における基本的な考え方と看護活動方法を学修する。また、環境、地域、生活等の社会の変遷を理解し、その中で期待される看護の役割を考察する。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 看護における健康と生活の捉え方を説明できる。 2. 看護における対象の捉え方を説明できる。 3. 健康を守る行動とその特徴を説明できる。 4. 看護専門職としてのケアについて説明できる。 5. 健康生活を支える看護活動方法を説明できる。 6. 社会の変遷を理解し、看護の役割を考察できる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	授業への参加態度・発表(10%)、レポート(20%)、定期試験(70%)で60点以上を合格とする。 ただし、定期試験で60点以上をとること。
教科書	プリントを授業において配付する。
参考書	市村久美子ら編、新体系看護学全書 別巻 「ヘルスプロモーション」 第1版 2018年 ISBN : 978-4-8392-3354-9
その他	

非常勤講師(学内: 1 学外: 2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.10.6	月	II	健康生活と看護の関わり 予習 看護についての既習内容を確認する 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
2	R7.10.20	月	II	健康と生活の捉え方: 看護における健康 予習 健康についての既習内容を確認する 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
3	R7.10.27	月	II	健康と生活の捉え方: 生活と看護 予習 生活習慣病について調べる 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
4	R7.11.10	月	II	健康と生活の捉え方: 環境と看護 予習 身の回りの環境を確認する 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
5	R7.11.17	月	II	健康と生活の捉え方: 健康と病気 予習 病気・疾患についての既習内容を確認する 復習 学習課題、講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
6	R7.12.1	月	II	対象の捉え方: 個人・家族 予習 看護の対象についての既習内容を確認する 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
7	R7.12.8	月	II	対象の捉え方: グループ・集団 予習 グループ活動の経験を振り返る 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
8	R7.12.15	月	II	対象の捉え方: 地域 予習 住んでいる地域について調べる 復習 学習課題	講義・グループワーク・発表	教務部長		
9	R7.12.22	月	II	健康を守る行動: 保健行動① 予習 生活を振り返る 復習 講義内容の復習	講義	江口 泰正	2	
10	R8.1.5	月	I	健康を守る行動: 保健行動② 予習 ストレスについての既習内容を確認する 復習 講義内容の復習	講義	江口 泰正	2	
11	R8.1.5	月	II	健康を守る行動: 保健行動③ 予習 メンタルヘルスの現状を調べる 復習 学習課題、講義内容の復習	講義・発表	江口 泰正	2	
12	R8.1.19	月	I	ケアの概念 予習 ケアについての既習内容を確認する 復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
13	R8.1.19	月	II	ケアと支え合い: 育児・介護 予習 育児や介護の現状を調べる 復習 講義内容の復習	講義・発表	教務部長		
14	R8.1.26	月	I	健康生活を支える看護の基盤 予習 既習の内容を振り返る 復習 講義内容の復習	講義	教務部長		
15	R8.1.26	月	II	健康生活を支える看護の接近方法 予習 既習の内容を振り返る 復習 講義内容の復習	講義・グループワーク・発表	教務部長		